

## 9月 どうぶつグループだより

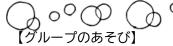
2024. 9. 1

どうぶつグループのお部屋に海が出来ています。ゆりさんは 5 枚折りで、ばらさんは 3 枚 折りや王冠折りで海を作り、ぬいさしや色塗りで可愛い魚やカメ、カラフルな海藻、貝殻な どを作っています。ぬいさしでは、少しずつ細かくなったり、さくらさんは、形になってき たりとそれぞれで難しくなってきています。「むずかしくてできない」「できるかわからな い」となってしまうお友だちもいました。それでもひとつあそび、取り組んで出来ると、 "できた!"という嬉しさで、もっとする!とどんどんと挑戦する姿に変化しています。出 来たぬいさしなどを壁に貼ると、もっと嬉しい気持ちになる子どもたち。お友だちと並べて 貼ったり、「さかなさんが跳んでいるようにする」と貼る向きもこだわったりしていますよ。

また、どうぶつさんでかき氷を作りました。しゃぼん玉液に色をつけて、ふぅ~と味付 け。「いちご味にしようかな?」「ぶどうとおれんじ味にしよっと」と好きな味、食べたこと のある味にしていました。お皿に盛り付けて、完成!美味しそうなかき氷が出来ました。







igl( igcap igl) igl( igr) igl( i

冒険や探検を楽しんでいるどうぶつグループさん。みんなは何を探しに行きたい?と聞いてみると、「虫さ ん!」「かわいいお花をさがしたい」などいろいろな意見が出てきました。その中でも多かったのは、虹でした。 「いろんな色の虹をさがしにいきたい!」と子どもたち。そんな虹を何で作るのか、何色にするのかは、ゆりさ ん筆頭に考えました。何で作るのかを考えるとき、「3 枚折りとか 5 枚折りとかはどうかな?」と考えを出してく れました。「いいね!」となる中、「さくらさんも一緒に作れるものが良いんじゃない?」という言葉が出てきま した。「そうだね、みんなで一緒に作れるものにしよう!」ということで、ちぎり絵で作ることにしました。みん なで決めた色をちぎって貼って、大きな虹ができました。初めは自分の思いを言葉にして伝える、意見を言うこ

とが苦手でなかなか言えなかったゆりさんでしたが、今では、恥ずかしい気持ち はまだあるけれど自分の考えや思いを言葉にして伝えてくれるようになりました。 子どもたちの意見を聞くことを大切にしながら、一緒に考えて、作って楽しんで いこうと思います。



【ゆりさんのあそび】

うんどうあそびの日にお家の方にどんな姿を見てもらいたいのか、どんなことを頑張りたいのか、みんなで話 しました。八瀬のお山で魔女さんに会えなかったということもあり「自分たちが魔女の世界にいきたい」、「魔法 の歌を歌ってみたらどうかな?」、「どうやったら魔女の世界に行けるのだろう?」ということをみんなで考える 中で、『まほうのて』の歌に合わせてお友だちと手と手を合わせたり、繋いで星やハートを作ってみたりと、どん な形が出来るかみんなで考えながら楽しんでいます。また、ずっと頑張ってきた 10 回跳びの縄跳びも見てもらい たいと伝えてくれました。お友だち同士で「こうやってとぶんだよ」と教えあいながら、力を合わせて練習する ことで、リズムよく跳べるようになってきたお友だちもいます。2人跳びなど、技のある跳び方にも挑戦していま す。お泊り保育の時に魔女さんからもらった魔法の力もあり、子どもたちは「魔法がかかってるから!」「前より いっぱい跳べるようになった」等と、より一層頑張っていますよ。



敬老の日プレゼントを作っている子どもたち。「おじいちゃん・おばあち ゃんにプレゼントつくろっか」と伝えると「おやすみのひにね…」「おじい ちゃんってね、」「おばあちゃんってね、」と話しがたくさん出てくるほど大 好きなおじいちゃん・おばあちゃん。ゆりさん・ばらさんは染め紙で、さ くらさんは、はじき絵でお花を作っています。「なにいろがすきかな~」と 考えて色を選んで作っています。



